

第 15 回病理技術向上講座/第 11 回びわ湖細胞病理チュートリアル

日時：2026 年 4 月 24 日～5 月 12 日

開催様式：Web 配信による視聴

主催: 一般社団法人 PaLaNA Initiative

共催: 滋賀県病院事業庁・滋賀県臨床検査技師会

後援: 滋賀県臨床細胞学会

Director: 黒住 真史 (滋賀県立総合病院 病理科)

Program Committee

: 原田 大輔 (堺町御池病理診断科クリニック)

: 鈴木 悅 (NPO 法人つくば臨床検査教育・研究センター)

: 守安 岳征 (大津赤十字病院 病理診断科部)

: 黒住 真史 (滋賀県立総合病院 病理部)

Past Director: 真鍋 俊明 (一般社団法人 PaLaNA Initiative 代表理事)

座長: 守安 岳征 (大津赤十字病院 病理診断科部)

【基調講演】

1. 病理検査部門におけるタスクシフト・シェア

— 病理医・病理検査技師のコラボレーション —

① 技師の立場から

つくば臨床検査教育・研究センター 日本病理精度保証機構 滝野 寿

② 病理医の立場から

三重県厚生農業協同組合連合会 鈴鹿中央病院 中央検査科 村田 哲也

【管理運営】

2. 労働安全衛生法（労安法）の改正と病理検査部門での管理

北里大学病院 病院病理部 山下 和也

【病理細胞診技術】

3. 認定一般検査技師・尿沈渣での細胞分類と異型細胞の分類/病理技師との連携

筑波大学附属病院 検査部 横山 千恵

【切出し業務】

4. 肺病変の肉眼観察・写真撮影・固定切出・診断

公立豊岡病院 病理診断科 寺田 和弘

5. 肺病変の診断に必要な遺伝子検査技術と細胞診

筑波大学附属病院 病理部 村田 佳彦

【遺伝子学的検査関連】

6. 悪性腫瘍における次世代シーケンサーによる核酸配列解析と技師の関わり

— 遺伝子診断専門医・病理医との連携に必要な臨床検査技師の知識と技術 —

つくば i-Laboratory 次世代シーケンサー・遺伝子検査グループ 石橋 紀世

【定員】 上限はございません※事前申込制

【申込期限】 2026年4月20日（月）

【受講料（税込）】 7,500円（通常版）10,500円（冊子版ハンドアウト付）

※領収書は申込みサイトからダウンロードしていただけます。

※ハンドアウトは、すべての参加者がPDFファイルにてダウンロードしていただけます。

※冊子版ハンドアウトをご希望の方は、2026年2月7日（金）までに参加申込を完了してください。

（それ以降も冊子版ハンドアウト付き講習の申し込みは可能です）

【参加方法】 本講座のプラットフォームであるGMOメディア株式会社が提供する「コエテコカレッジ byGMO」のアカウント(<https://collage.coeteco.jp>)にて接続してください。

【決済方法】 クレジットカード決済／銀行振込／コンビニ決済

【取得単位（予定）】

* 日本臨床衛生検査技師会 生涯教育点数

* 日本臨床衛生検査技師会 認定病理検査技師単位

* 日本臨床細胞学会 細胞検査士クレジット

* 日本病理学会 専門医更新単位

※上記は前年度実績であり、現在申請中です。

【申込方法】

PaLaNA Initiative Web サイトよりお申し込みください

<https://www.palana.or.jp/15th-koujoukouza/>